

西脇基金応援団 presents 2025
New Year Concert Vol.6

Naoki Suzuki PopSwing Orchestra

ビッグバンド & ストリングス・オーケストラで奏でるジャズ&ポップ

演奏予定曲：セレソ・ローサ / ティコ・ティコ / マンボNo.5 /
ムーンライト・セレナーデ / 映画音楽メドレー ほか

Cl. & Sax.
Naoki Suzuki

1月22日(水) 2025年

鈴木直樹 ポップ・スウィング・オーケストラコンサート

会場：杉並公会堂大ホール 時間：15:30 開演 (14:45 開場)



naoki suzuki
official website

【出演】：鈴木直樹 ポップスウィング・オーケストラ

【料金】：SS席 5,000円 S席 4,500円 A席 4,000円 B席 (2階) 3,000円 学生 1,500円 (B席) 《全席指定》

【チケット販売】：■ 西脇基金応援団 03-3306-0442 (細田) E-mail nishiwakikin@outlook.jp
■ (有)鈴木音楽事務所 080-3368-8772 (畠山) E-mail ticket@suzukimusic.jp
■ チケットぴあ Pコード / 280-255 [直接購入] セブン-イレブン
※ チケット発売予定：10月1日



※このコンサートの収益金(必要経費を除く)は、全額「西脇基金」に寄附されます。

●東京都社会福祉協議会・西脇基金とは

何らかの事情で親を離れ里親や児童養護施設で養育されている児童が巣立ち、大学や専門学校に進学に要する費用を給付(返済不要)する基金。東京都社会福祉協議会内に設置されています。

主催：西脇基金応援団 共催：西脇基金を支える会 (有)鈴木音楽事務所
協賛：禁煙楼徳本舗

「西脇基金を支える会」は毎年9月にチャリティーコンサートを開いており、2017年鈴木直樹さんのBIGBAND公演が大好評につき2018年と2年連続開催になりました。それをきっかけに2019年「西脇基金応援団」を立ち上げNaokiSuzuki PopSwingOrchestra公演を毎年1月に行って参りました。今年は念願の年2回を開催する事となり、これも皆様の応援によるものと心より感謝申し上げます。コンサートの収益は必要経費を除き、全てを「西脇基金を支える会」を通して東京都社会福祉協議会西脇基金に寄附されます。直樹さんは幅広い年齢の方々に楽しんで頂けるよう知恵を絞り、客席と演奏者が一体となる素晴らしいコンサートを創り上げています。1人でも多くの方にご来場頂けましたら幸甚に存じます。

西脇基金応援団 代表 細田満理

「西脇基金を支える会」より協賛のお願い

何らかの事情で両親と共に暮らすことの出来ない子どもたちが、児童養護施設や里親の下で養育されています。やがてその子どもたちはそこを巣立ち、自立していきますが、高校卒業後、自立する児童のうち向学心旺盛で、大学、短期大学、各種専門学校等に、進学し、特に援助を必要とする子どもたちに学費の援助をしている基金があります。

昭和61年に逝去された夫君西脇和昭様の遺志として西脇麻耶様より基金設置の申し出があり、同年12月、西脇基金として社会福祉法人東京都社会福祉協議会内に設置されたものです。

試験によって選抜することなく、都内の児童養護施設及び里親からの推薦によって決定し、返済を求めないこの基金は、多くの子ども達の進学を応援し、励まし、支えて、初年度6名に始まり、翌年度から平成22年度までは2桁であった奨学生は昨年度298人、今年度320人と成長しています。

これまでの37年間に延べ3,860件、人数にしますと1,695人の子ども達がこの基金からの助成によって支えられてきました。本基金の運営は、この基金の果実によって奨学金給付を行うものですが、子ども達の修学意欲の向上が嬉しいことの方で、長らく続く低金利の下で奨学金給付の継続は極めて困難な状況となりました。

そこで、私たちは広く募金を呼びかけて果実の不足を補い、奨学金給付事業の継続と基金の維持のために働きたいと思っております。毎年のチャリティーコンサートを通じて多くの方に西脇基金の活動を知っていただく活動をしております。

子ども達が自立して社会に参加し、社会貢献できる未来に向かって努力できる環境を守るために、是非とも、ご支援の和を広げること、お力を貸していただきたいのです。

西脇基金の活動は、西脇和昭様の生前のお言葉「子ども達が学ぶ気持ちになった時がチャンスだから成績や過去の素行で差別してはいけない。」に従って運営しています。

寄附金の受付は、常時行っております。西脇基金を支える会(03-3256-3674)にご連絡いただければ、手続きについて説明させていただきます。

●東京都社会福祉協議会・西脇基金とは

児童養護施設や里親から巣立ち、大学、短大、専門学校等に進学する児童の修学に要する費用を給付し、児童福祉の向上に寄与するために運営されており、社会福祉法人東京都社会福祉協議会内に設置されています。

西脇基金への寄附金は社会福祉法人東京都社会福祉協議会への寄附金として受け入れ、その全額を西脇基金に組み入れます。東京都社会福祉協議会に対する寄附金は所得税法上の特定寄附金として所得控除の対象となります。

鈴木直樹 ポップスウィング・オーケストラ

スウィングジャズのビッグバンドとして、1999年、クラリネット奏者 鈴木直樹が立ち上げ、多くのコンサートに出演してきた「スウィングエース・オーケストラ」。2019年、新たにストリングスを加え、様々なジャンルの音楽に幅を広げて更にスウィングする新星オーケストラ「ポップスウィング・オーケストラ」を設立。メンバーは其々一線で活躍している音楽仲間ばかり！ジャズ、映画音楽、タンゴ、デクシー、ラテン、ポップス、クラシックと、幅広いジャンルを独自の編曲でカバー。オーケストラによるエンターテインメント・ステージを展開。

鈴木直樹 クラリネット / サキソフォーン

幼少時代から、ジャズ・クラリネット奏者 伯父・鈴木章治の演奏を身近に聴き、多大な影響を受けジャズに傾倒。スウィング・スタイルをバックボーンに、デュオからビッグバンドまで多くの編成を率いて活動する他、ソリストとして国内外の多くのコンサートにも出演。自身のBig Band「鈴木直樹 & Swing Ace Orchestra」を率いては「愛・地球博」や、コンサート等に多数出演している。ピアノ/故 エディ・ヒギンズ氏、山下洋輔氏等々、国内外のアーティストとの共演も多く、2015年からは「新城(しんしろ)ジャズ」(愛知県)の音楽監督、2019年からは杉並公会堂との共催事業「午後の音楽会」を主催するなどプロデューサーとしても多くのコンサートを手掛けている。また、NHK 交響楽団メンバーなど、クラシック奏者との共演も多く「鈴懸の径」現代版を新進気鋭の作曲家に委嘱し発表、軽井沢国際音楽祭に出演。ジャズとクラシックのコラボは、今後もシリーズ化し活動の予定。また現在マルチ・リードとして多くのレコーディングに携わり、トルコの民族楽器、ターキッシュ・クラリネットも TV 番組の録音で使用されるなど、ジャンルを越えて、スタジオ・ミュージシャンとしても活動している。ジャズに留まらない独自の世界観で多方面に渡り演奏活動を展開中。ビュッフェ・クラリネット・ジャパン契約講師。ヤナギサワ・アーティスト。